

三重県の森林・林業



平成23年9月

三重県環境森林部



三重の森林分布



h a、%		
市町名	森林面積	森林率
県計	372,528.50	64.5

伊賀森林計画区

h a、%		
市町名	森林面積	森林率
伊賀市	34,019.08	60.9
名張市	6,872.02	53.0
伊賀計	40,891.10	59.4

北伊勢森林計画区

h a、%		
市町名	森林面積	森林率
四日市市	2,931.49	14.3
桑名市	3,023.07	22.1
鈴鹿市	3,584.17	18.4
亀山市	12,102.04	63.4
いなべ市	12,809.56	58.3
木曽岬町	0.00	0.0
東員町	177.13	7.8
菰野町	5,364.79	50.2
朝日町	63.21	10.6
川越町	0.00	0.0
津市	41,430.25	58.3
北伊勢計	81,485.71	44.8

南伊勢森林計画区

h a、%		
市町名	森林面積	森林率
松阪市	42,770.72	68.6
多気町	5,922.78	57.4
明和町	310.34	7.6
大台町	33,808.53	93.2
伊勢市	10,971.88	52.6
鳥羽市	7,482.56	69.3
志摩市	9,109.74	50.7
玉城町	1,258.77	30.7
南伊勢町	20,567.56	84.6
度会町	11,416.34	84.6
大紀町	21,148.29	90.6
南伊勢計	164,767.51	72.3

尾鷲熊野森林計画区

h a、%		
市町名	森林面積	森林率
尾鷲市	17,705.16	91.7
紀北町	22,973.32	89.4
熊野市	32,931.63	88.1
御浜町	5,703.82	64.6
紀宝町	6,070.25	76.2
尾鷲熊野計	85,384.18	86.1



三重の森林づくり基本計画



三重の森林づくり基本計画の基本的な考え方

基本計画は、20年先(H37)を見据え、今後10年間に必要となる施策を示します。

森林・林業
の現状

- 放置林の増加
- 3.9%達成不可能
- 県産材需要量の減少
- 木の文化の崩壊

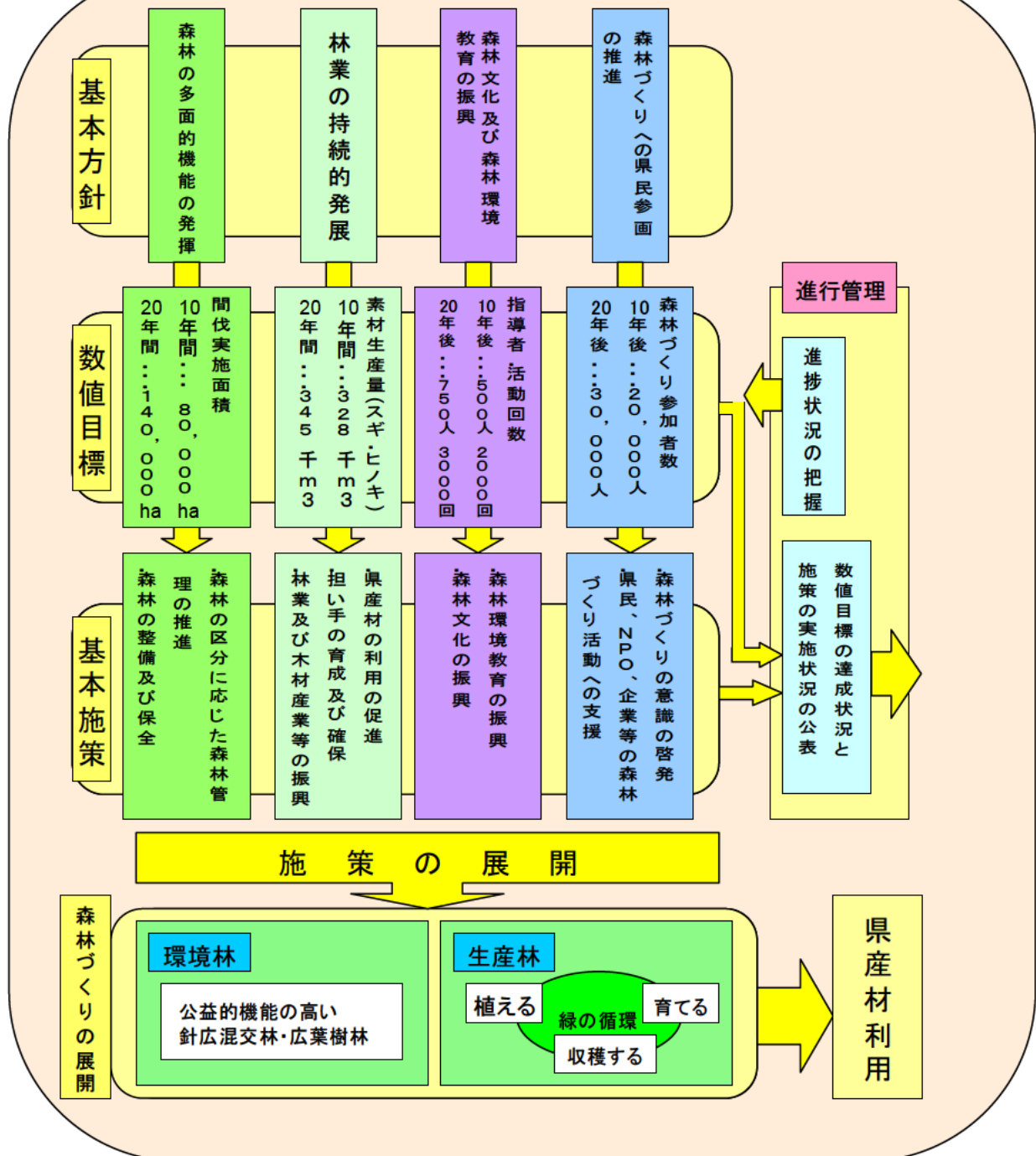
- 現状の経営環境では林業による適正な森林管理は困難
- 地球温暖化防止対策として森林整備は重要
- 再生可能資源という観点から木材利用は重要
- 「森林や木」と「人」との繋がりが薄れ、疎遠になっている

三重の森林づくり条例

目指すもの

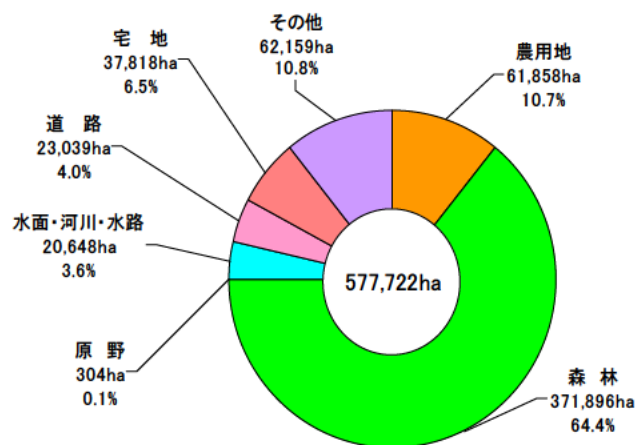
- 環境への負荷の少ない循環型社会の構築
- 県民の健康で文化的な生活が確保されている社会

三重の森林づくり基本計画





土地利用状況



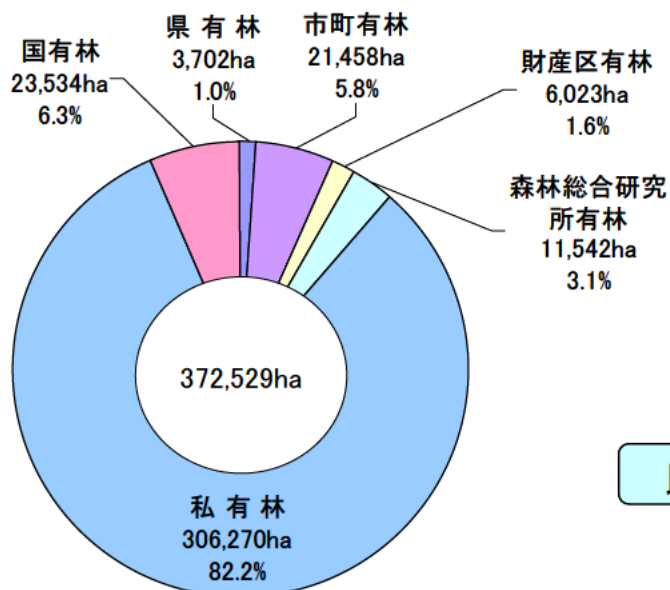
資料: 平成23年県勢要覧



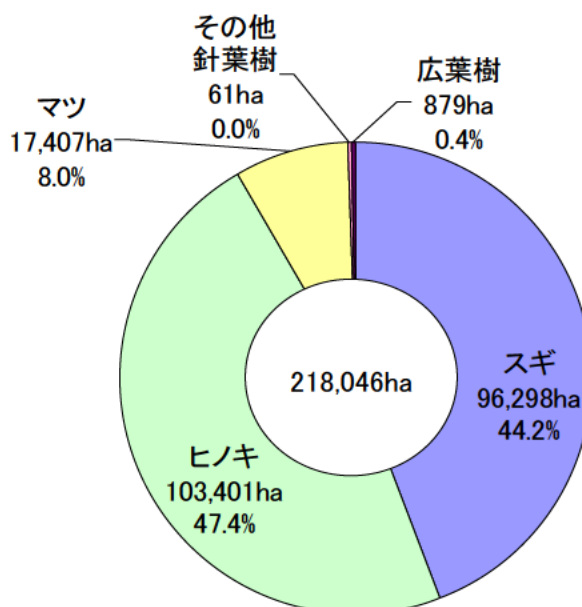
森林資源の状況



所有形態別森林面積

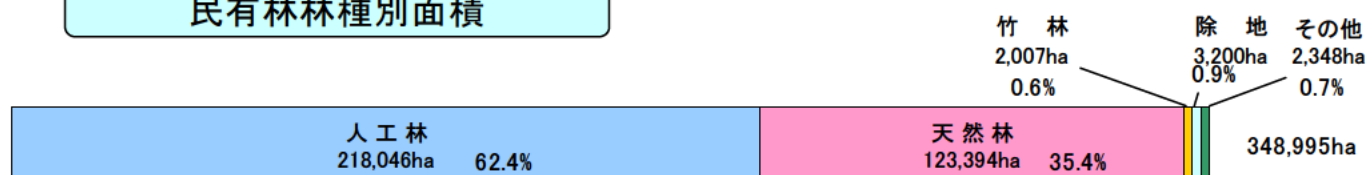


民有林人工林樹種別面積

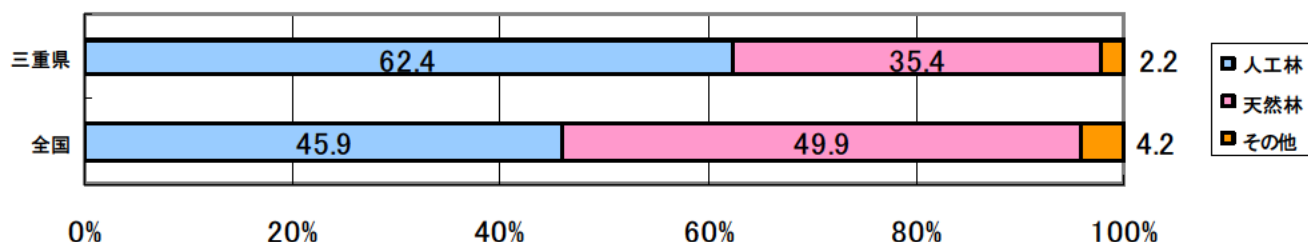


資料: 平成23年 森林・林業経営室

民有林林種別面積



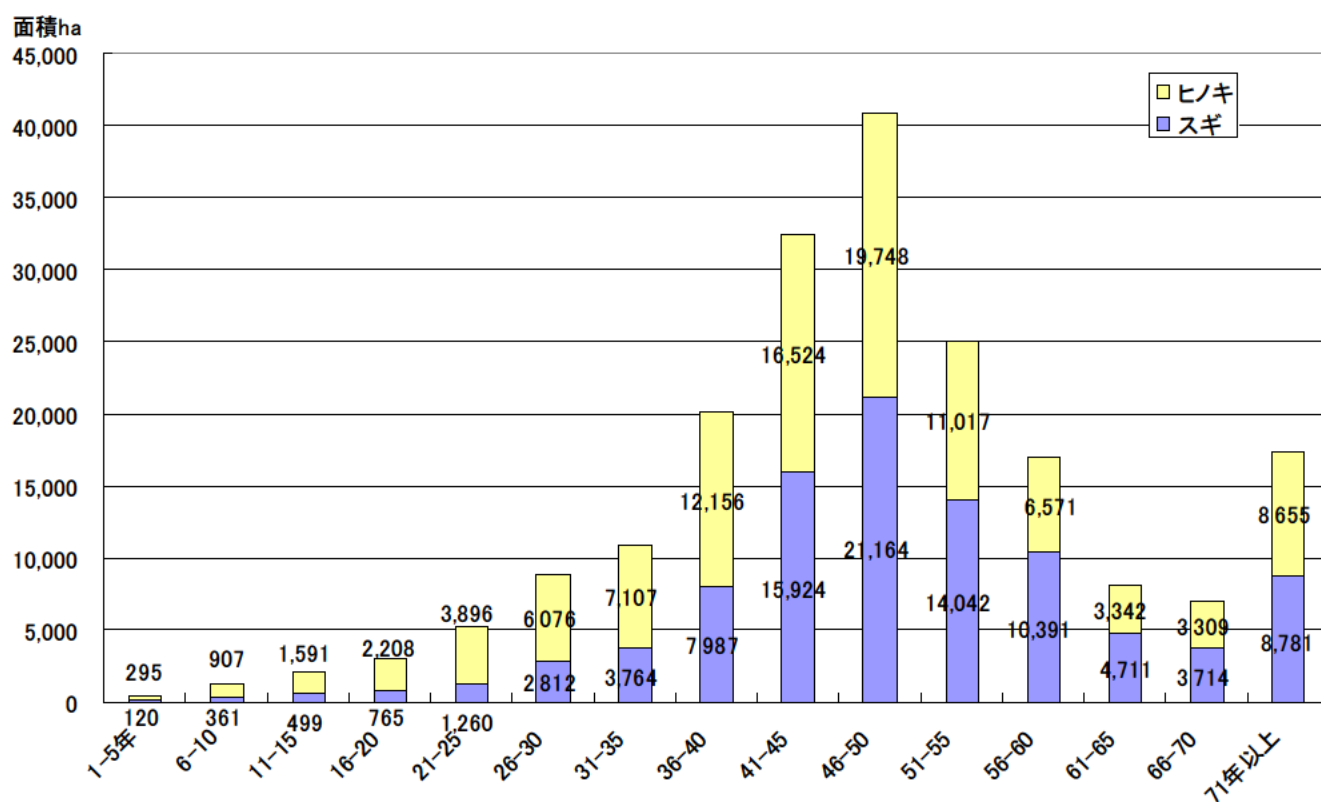
〔林種別面積率〕



民有林人工林・天然林別蓄積



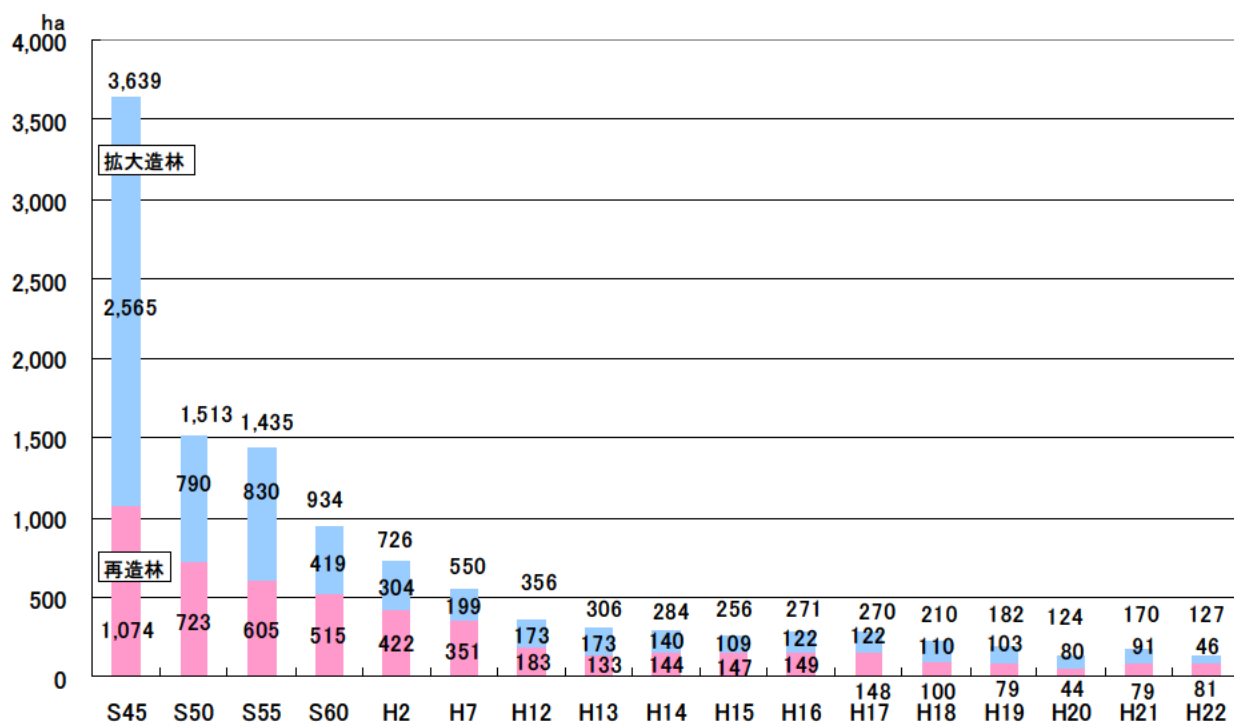
民有林人工林スギ、ヒノキ林齢別面積



資料：平成23年 森林・林業経営室



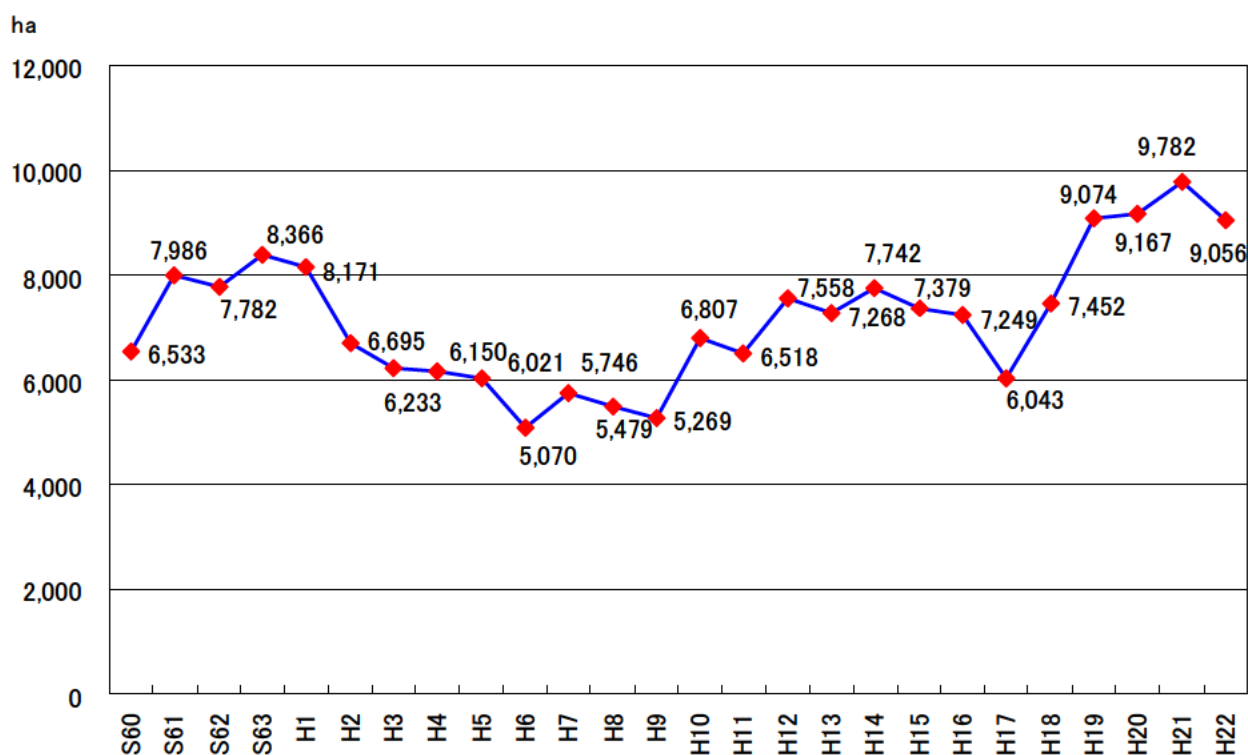
造 林



資料:平成23年 森林保全室



間 伐



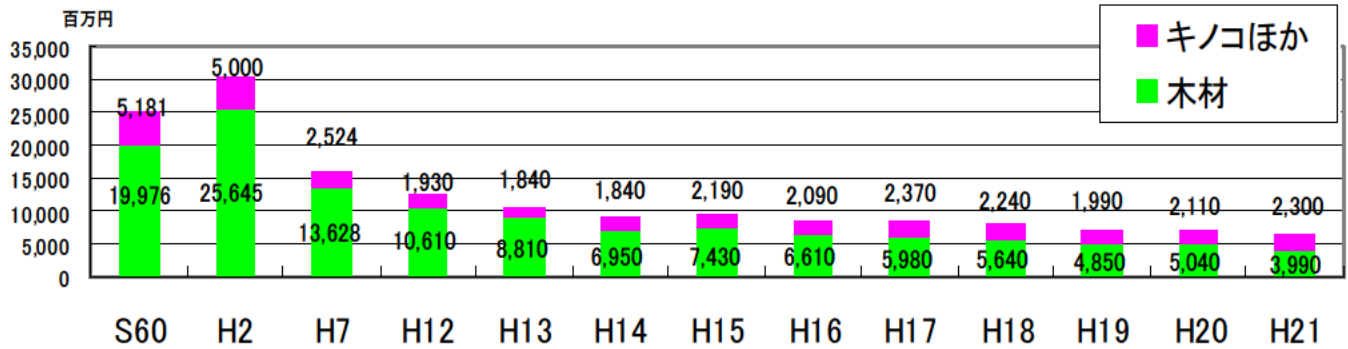
資料:平成23年 森林保全室



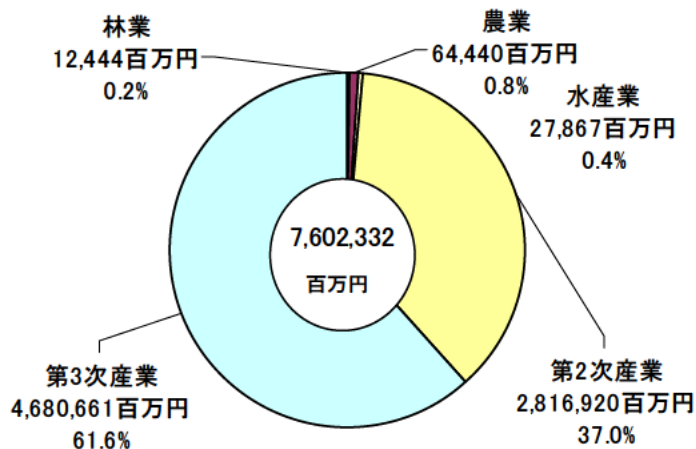
林業経営



林業産出額の推移

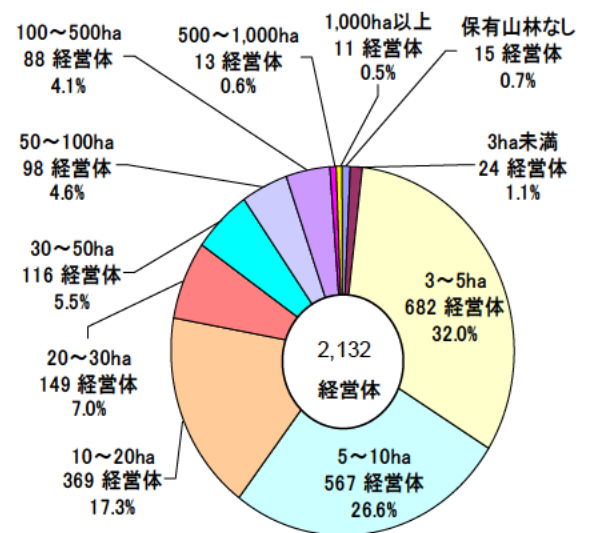


産業別県内総生産(平成20年度)



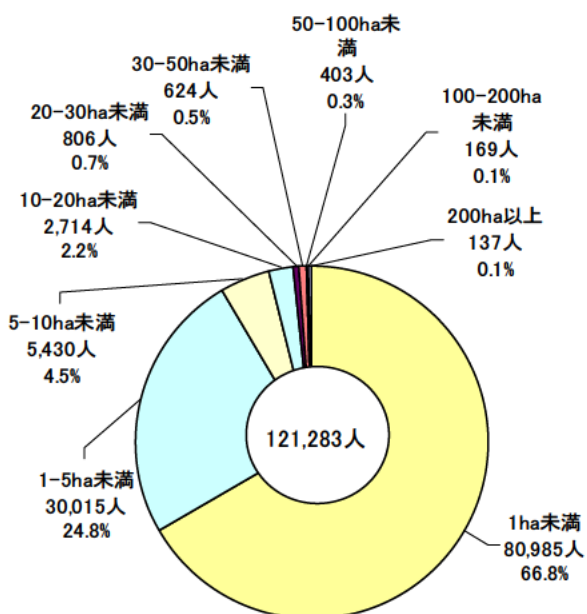
資料:三重県民経済計算

保有規模別林業経営体数



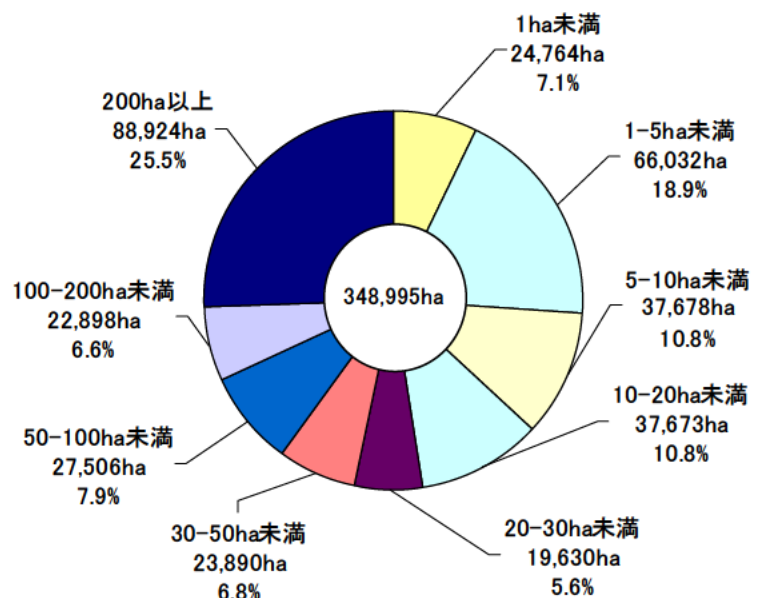
資料:2010年世界農林業センサス

森林の所有規模別所有者数



資料:平成23年 森林・林業経営室

森林の所有規模別森林面積



資料:平成23年 森林・林業経営室

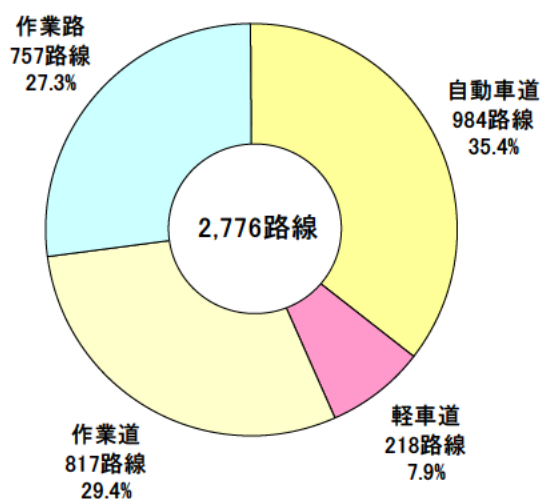


林 道



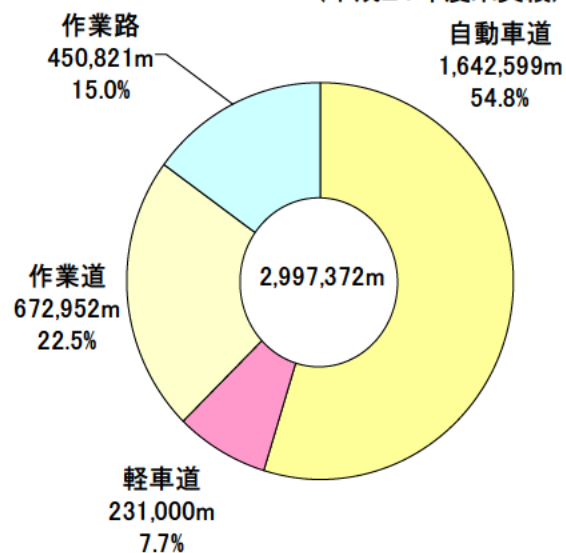
種 類 別 路 線 数

(平成21年度末実績)



種 類 別 延 長

(平成21年度末実績)



区 分	延長(km)	密度(m/ha)	舗装延長(km)	舗装率(%)
三重県	1,642	4.7	763	46.5%
全 国	88,414	5.1	37,585	42.5%

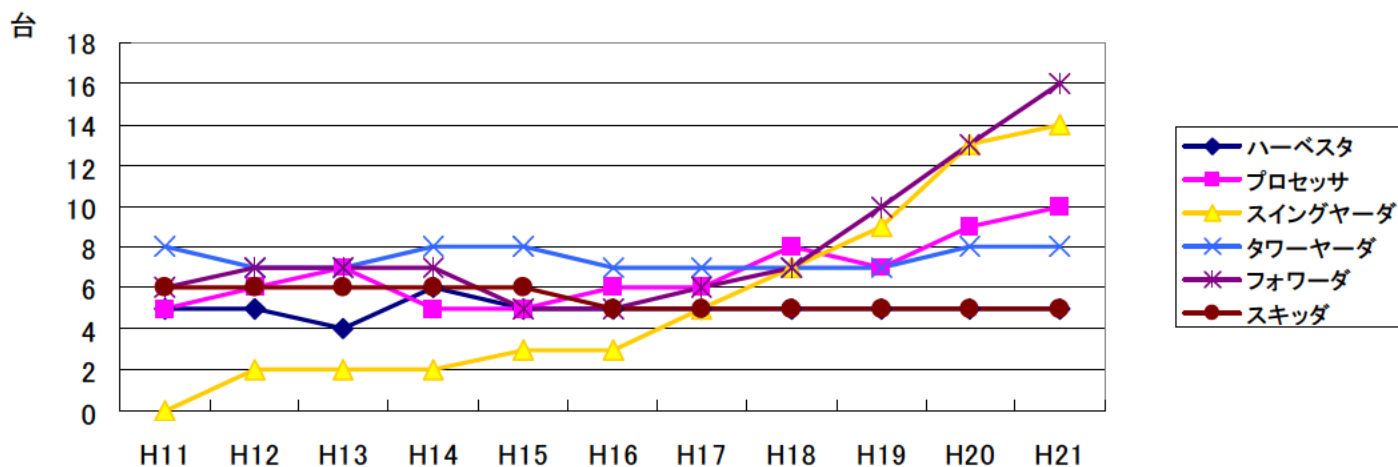
※林道延長は、林道のうち自動車道を記載(森林保全室、民有林森林整備施策のあらまし)

※三重県、全国は、平成21年度末

資料: 森林保全室



高性能林業機械等



資料: 森林・林業経営室

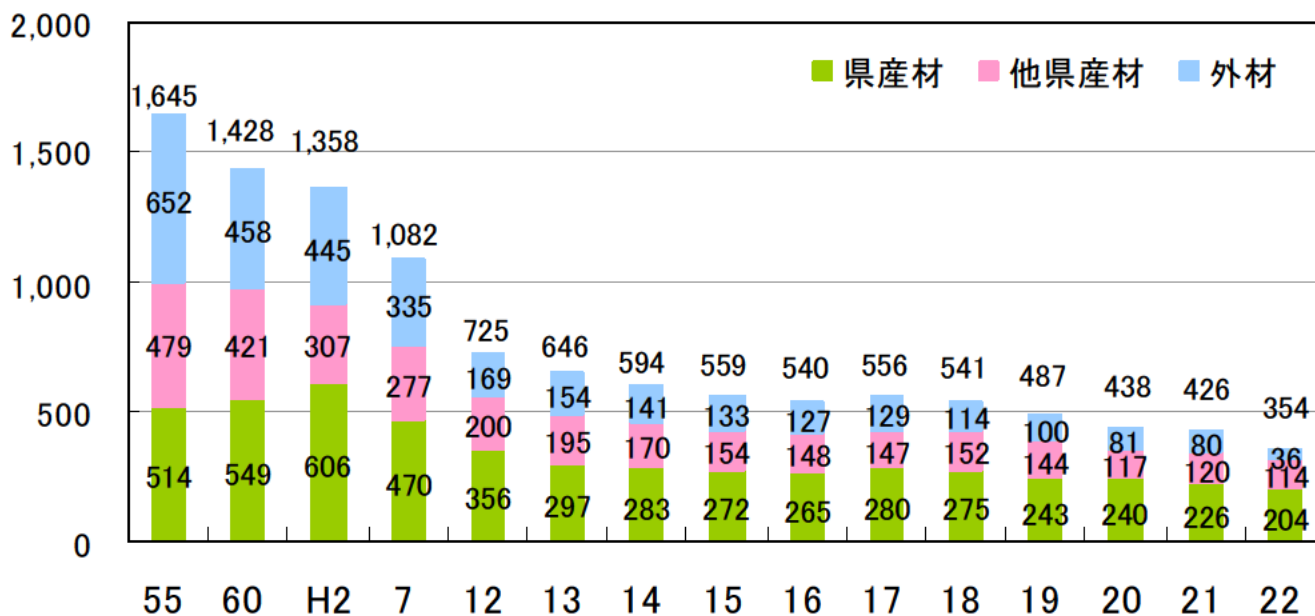


木材需給量



木材供給量の推移

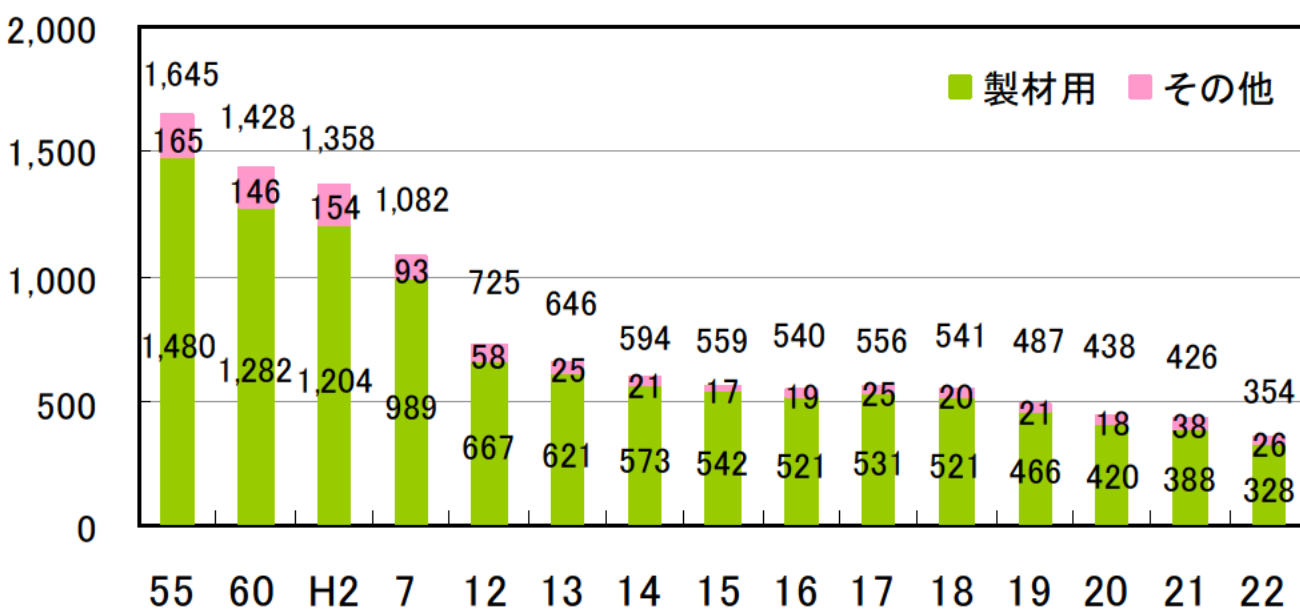
(千m3)



資料: 木材需給報告

木材需要量の推移

(千m3)



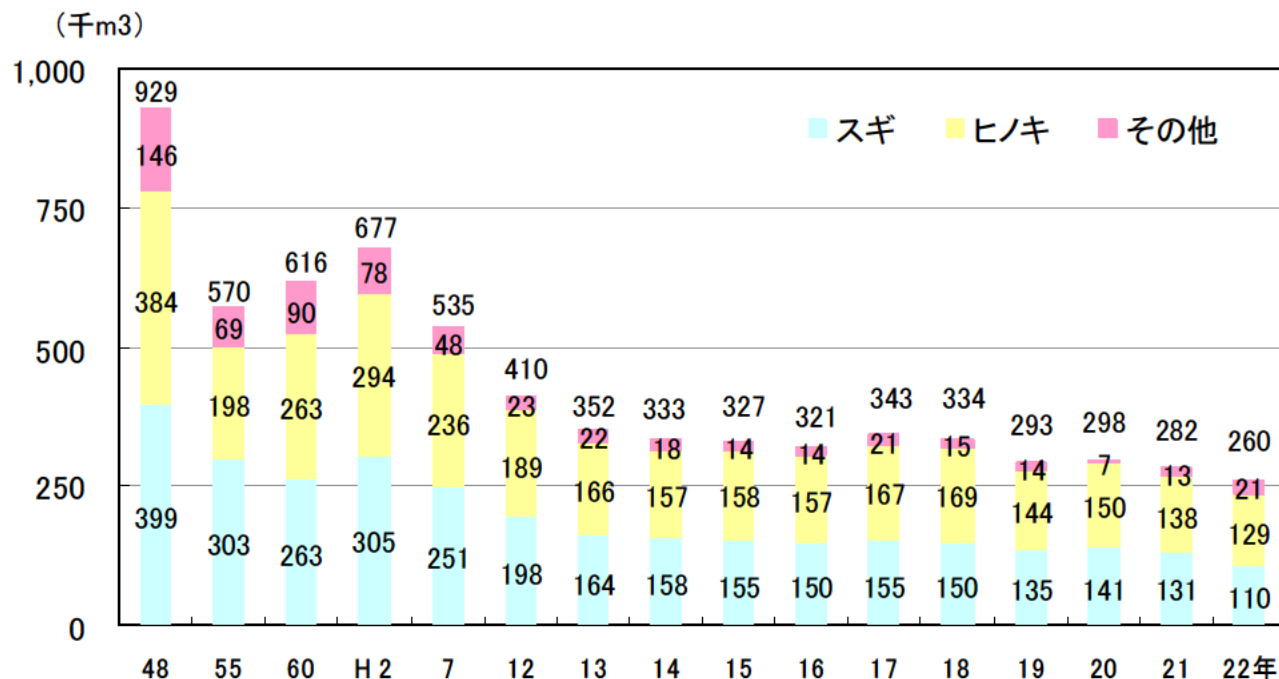
資料: 木材需給報告



木材生産

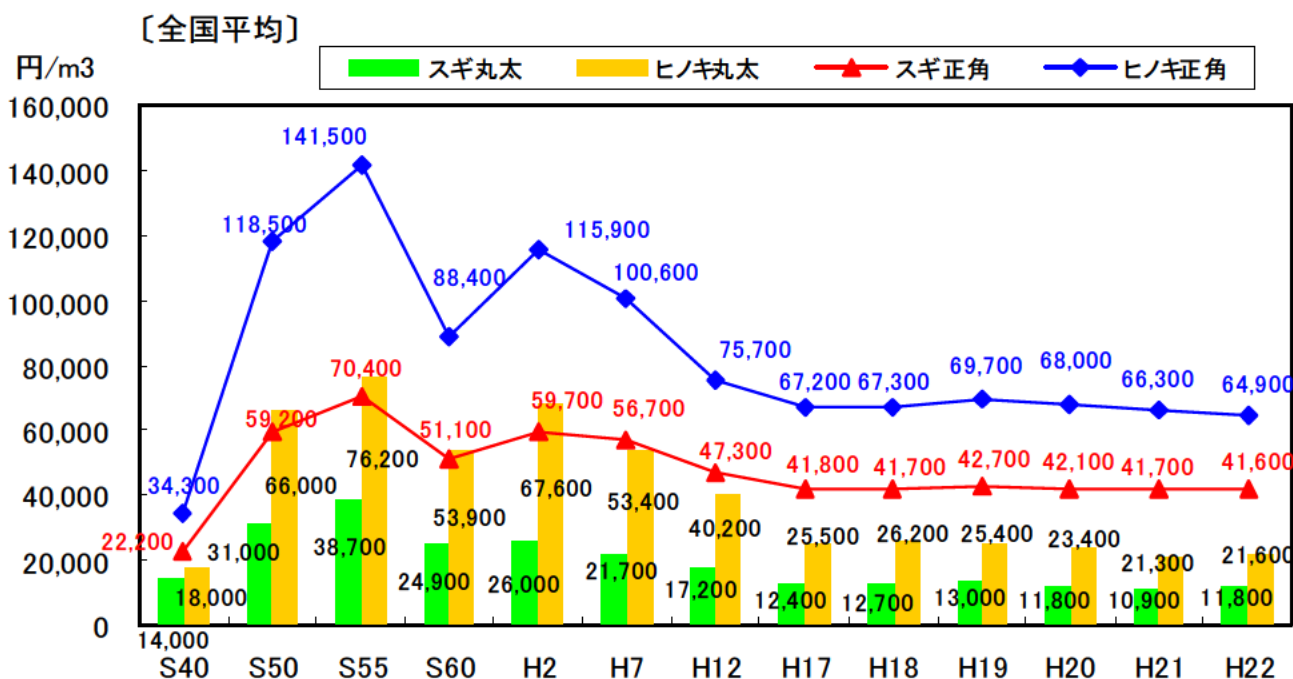


素材生産量の推移



資料: 木材需給報告

木材価格の推移



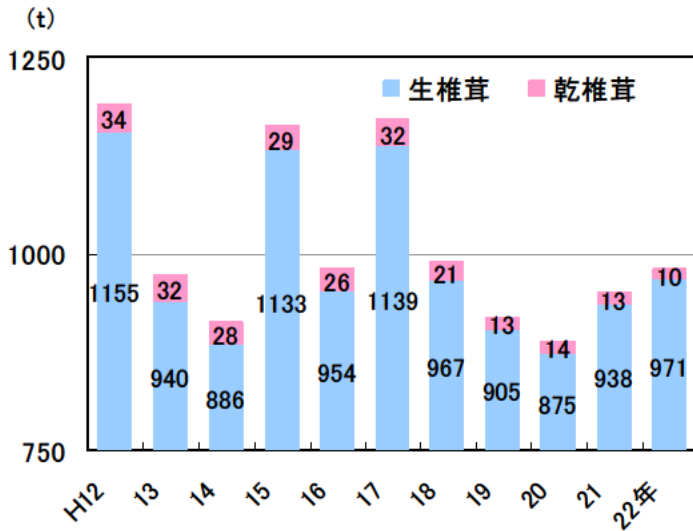
資料: 森林・林業白書



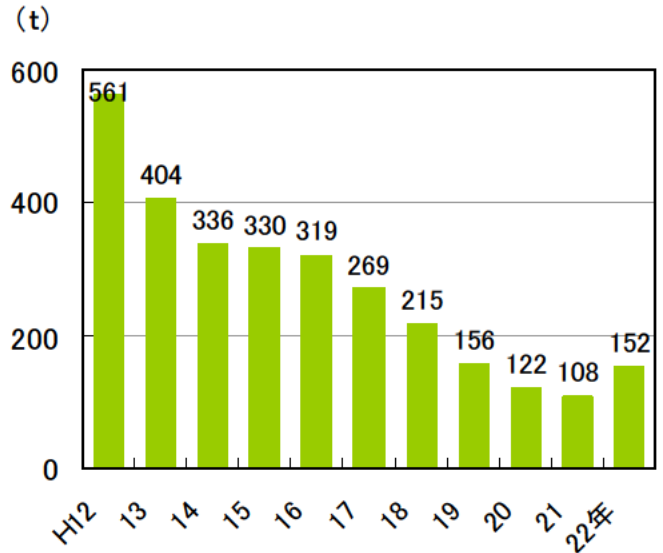
特用林産物



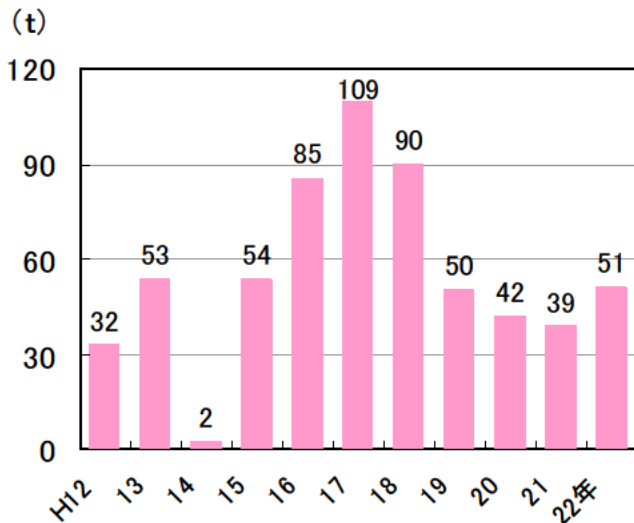
しいたけ生産量の推移



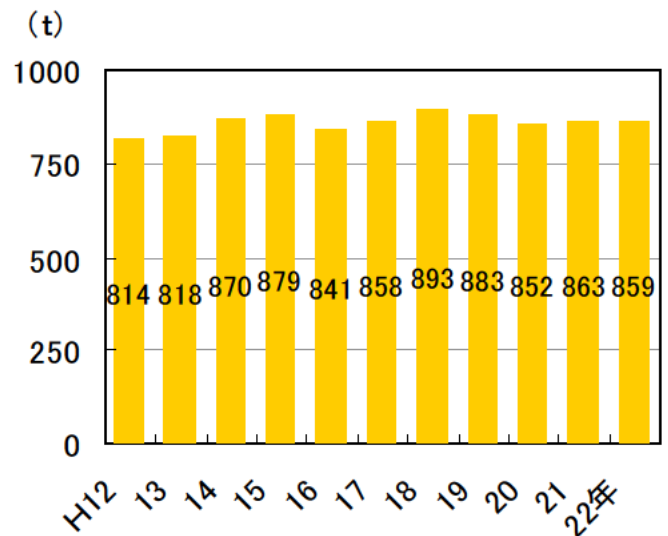
ひらたけ生産量の推移



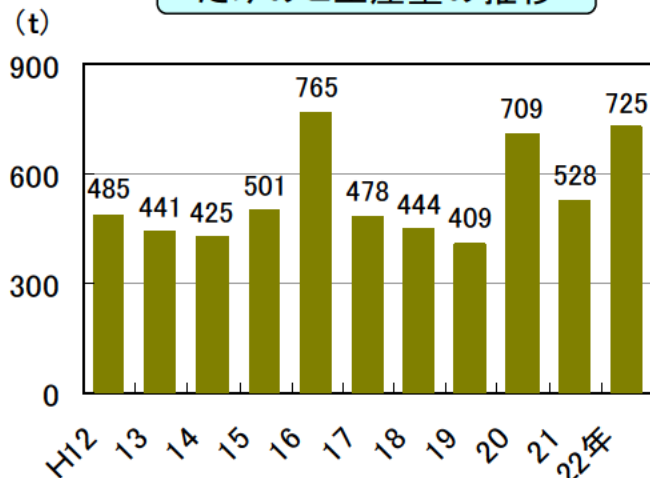
はたけしめじ生産量の推移



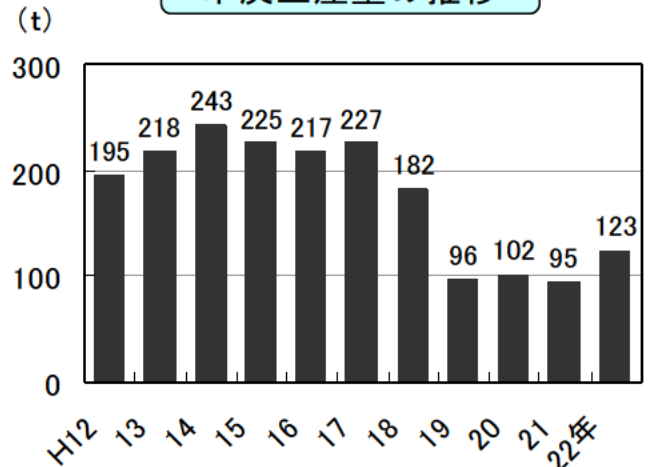
なめこ生産量の推移



たけのこ生産量の推移



木炭生産量の推移



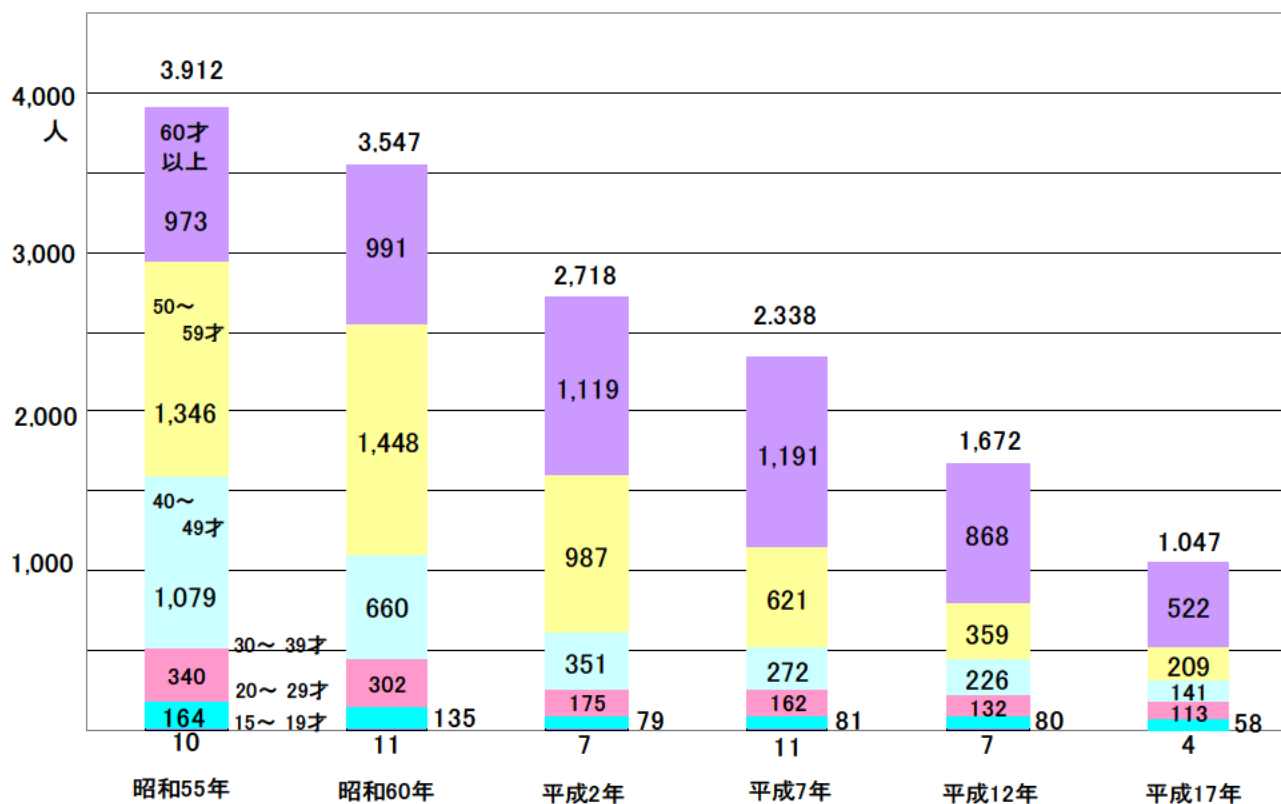
資料: 特用林産物需給動態調査



林業労働力

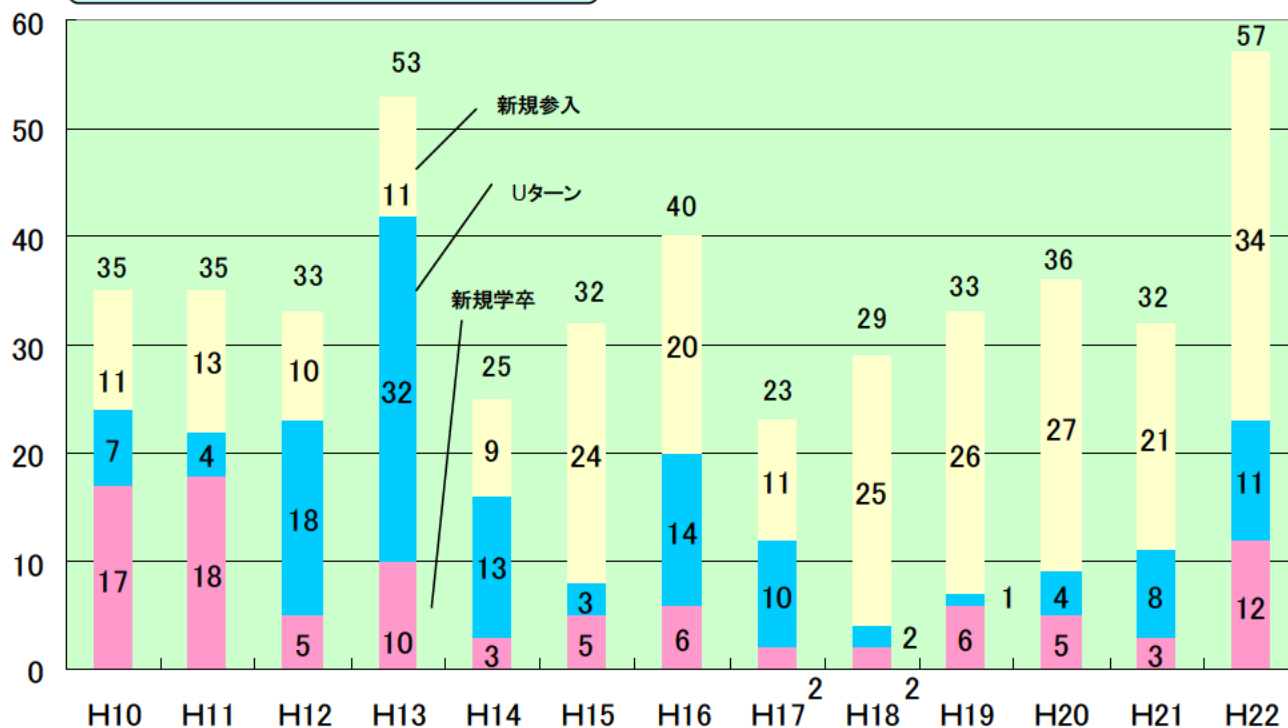


林業従事者数の推移



資料: 国勢調査

新規林業就業者数の推移



○40歳以下の新規林業就業者数

○新規学卒: 中学、高校、大学等を卒業後すぐに、農林水産業に就業した者

○Uターン: 県出身者で、他の産業(地元企業も含む)に就業した後農林水産業に就業した者

○新規参入: 県内に基盤を持たない者で、新規学卒者、Uターン就業者に属さない者(I・Jターンなど)

資料: 森林・林業経営室



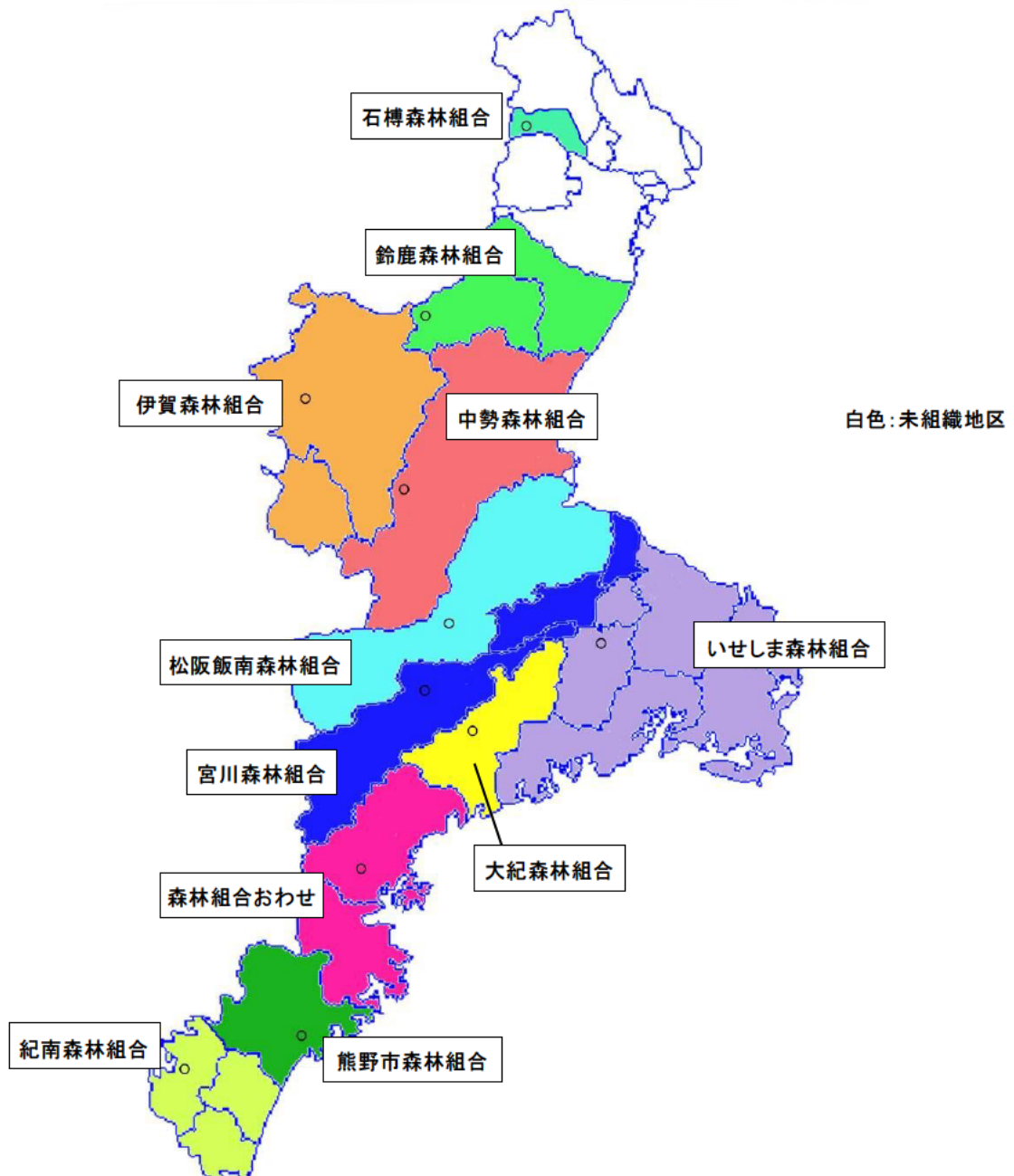
森林組合



(単位:人、ha)

森林組合名	所在地	電話番号	組合員数			組合員所有森林面積			包括市町
			地区内	地区外	合計	地区内	地区外	合計	
石榑森林組合	いなべ市大安町石榑南335	0594-78-0175	829	-	829	1,116	7	1,123	(いなべ市)
鈴鹿森林組合	亀山市加太板屋4622	0595-98-0010	1,241	389	1,630	4,864	3,083	7,947	鈴鹿市、亀山市
中勢森林組合	津市白山町南家城915-1	059-262-3020	2,840	373	3,213	26,519	2,647	29,166	津市、(松阪市)
宮川森林組合	多気郡大台町江馬316	0598-76-0135	1,395	261	1,656	15,601	8,233	23,834	多気町、明和町、大台町
松阪飯南森林組合	松阪市飯南町粥見5725-3	0598-32-3516	1,582	151	1,733	18,967	6,431	25,398	松阪市
大紀森林組合	度会郡大紀町崎寺道239-2	0598-74-0224	1,556	431	1,987	9,233	2,245	11,478	大紀町
いせしま森林組合	度会郡度会町大野木2756-1	0596-62-0018	2,843	218	3,061	27,266	1,094	28,360	伊勢市、鳥羽市、志摩市、玉城町、南伊勢町、度会町
伊賀森林組合	伊賀市ゆめが丘7-7-1	0595-24-4884	3,179	259	3,438	6,577	976	7,553	伊賀市、名張市
森林組合おわせ	北牟婁郡紀北町海山区便ノ山200	0597-32-0275	813	145	958	9,441	1,592	11,033	尾鷲市、紀北町
熊野市森林組合	熊野市井戸町349-1	0597-89-5791	433	226	659	5,610	4,880	10,490	熊野市
紀南森林組合	熊野市紀和町坂屋81	05979-7-0059	1,154	293	1,447	9,230	2,808	12,038	熊野市、御浜町、紀宝町

資料:平成21年度森林組合統計



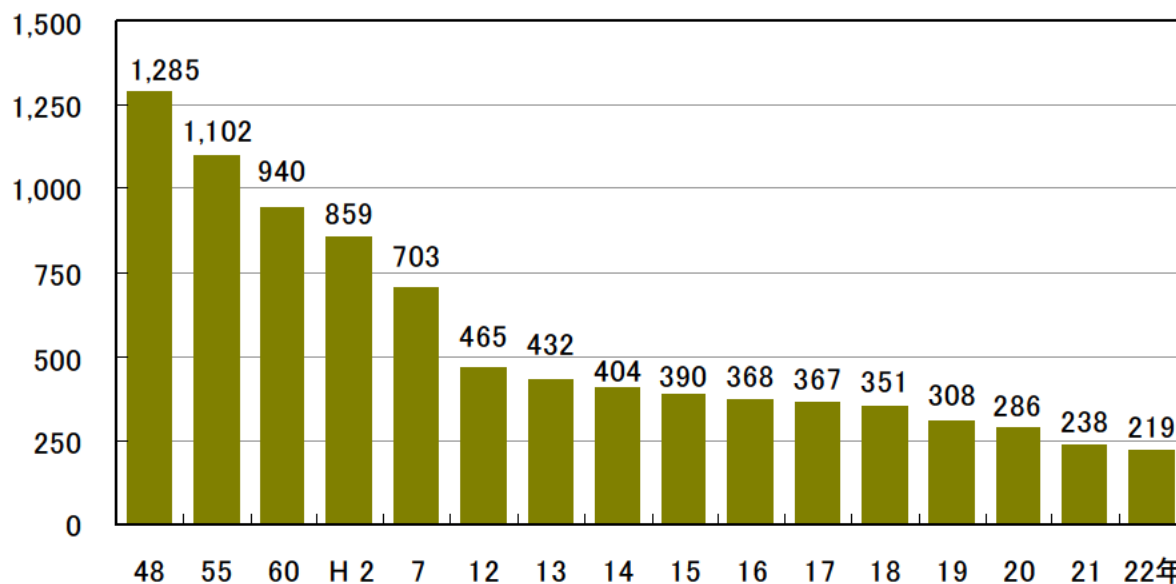


木材産業



製材出荷量の推移

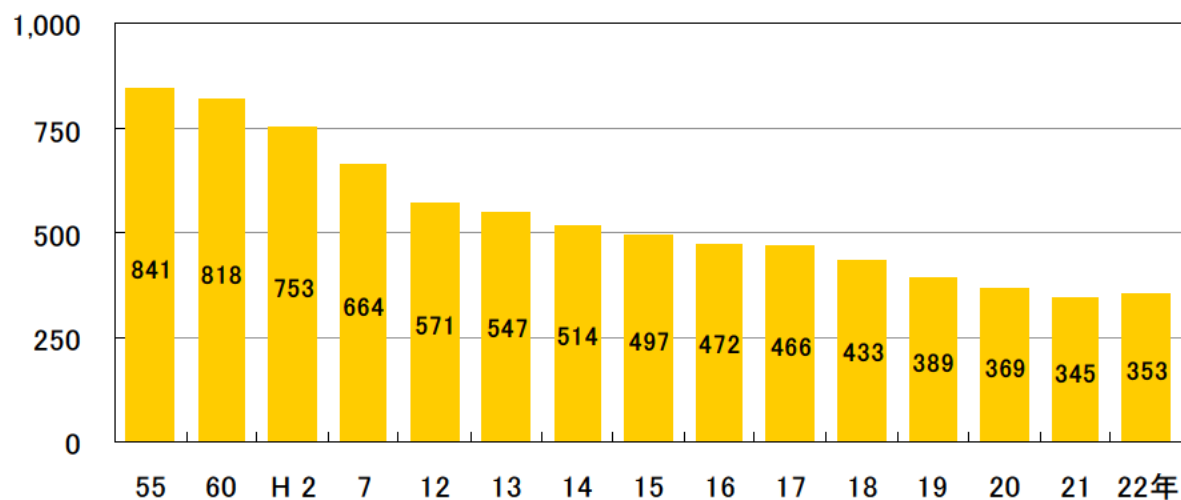
(千m³)



資料: 木材需給報告

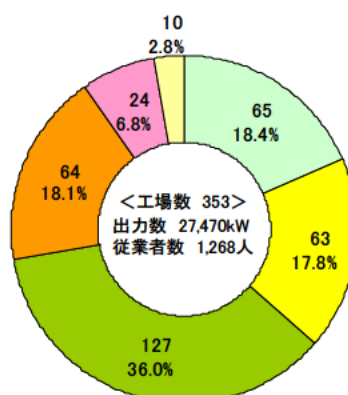
製材工場数の推移

(工場数)



〔平成22年 出力数別比率〕

- 出力数 (kW)
- 7.5～22.5未満
 - 22.5～37.5未満
 - 37.5～75.0未満
 - 75.0～150.0未満
 - 150.0～300.0未満
 - 300.0以上～



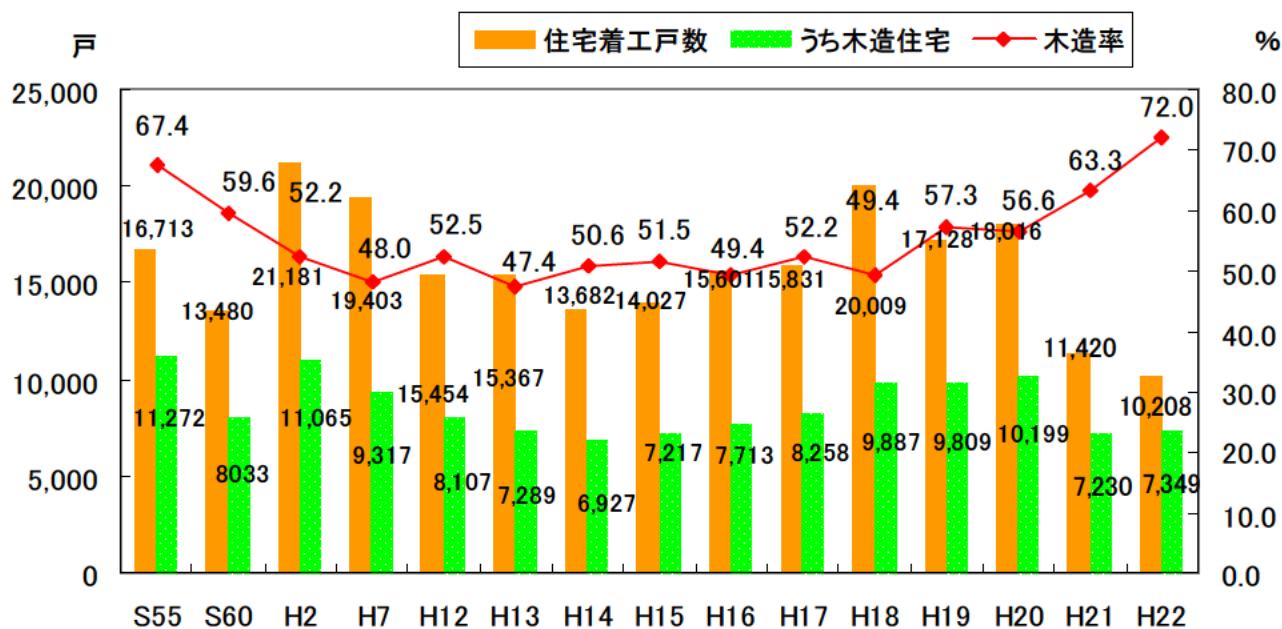
資料: 木材需給報告



住宅着工戸数



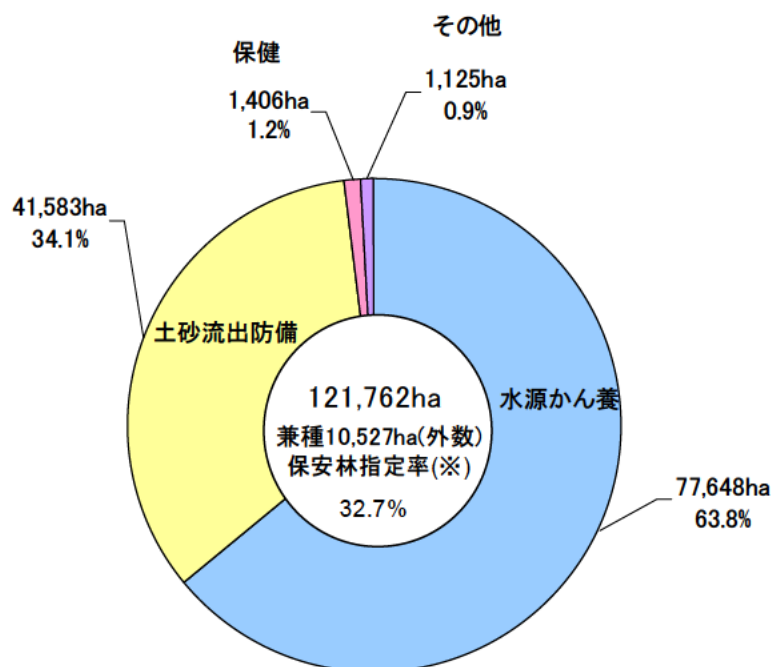
新設住宅着工数の推移



資料: 住宅着工統計



保安林



※ 国有林含む (121,762ha / 372,529ha = 32.7%)

資料: 平成23年 森林保全室

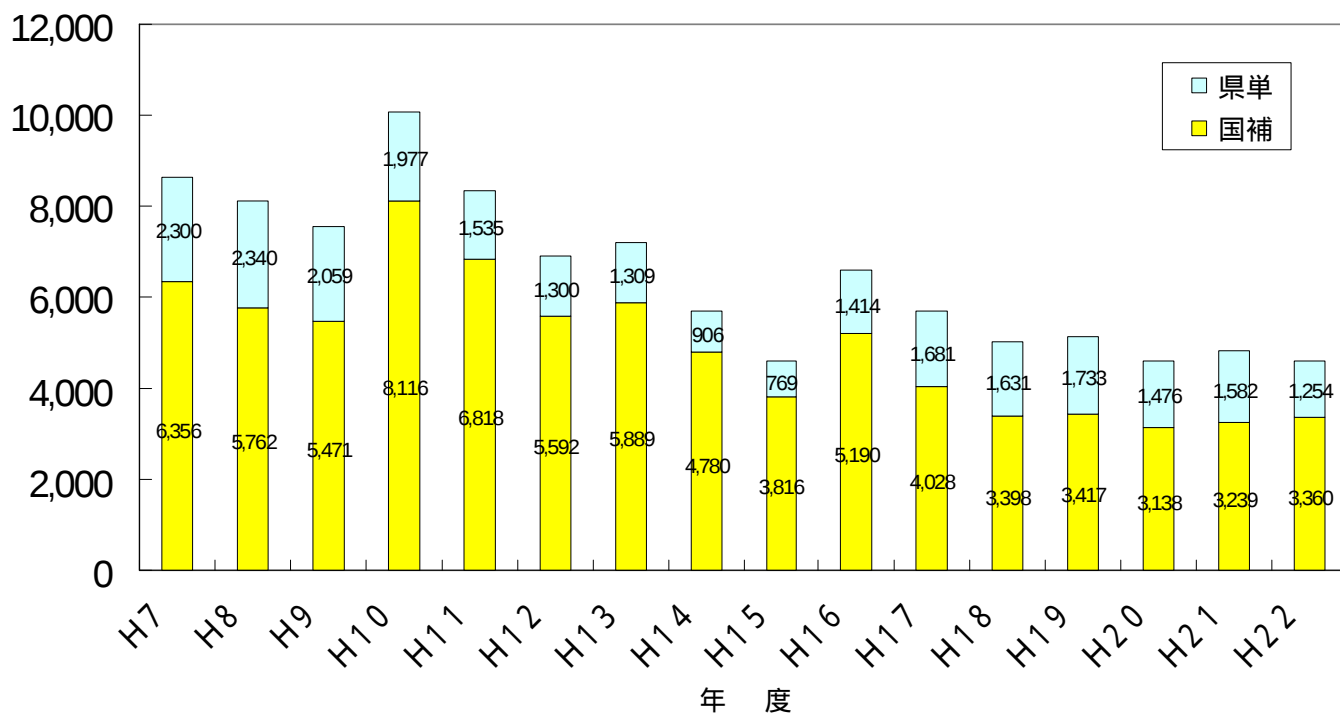


治 山



治山事業の推移

事業費(百万円)



資料: 平成23年 森林保全室

山地災害危険地区

(単位: 箇所)

区 分	山腹崩壊	崩壊土砂流出	地すべり	合 計
既着手	821	1,037	13	1,871
未着手	1,122	889	0	2,011
合 計	1,943	1,926	13	3,882
治山着手率	42%	54%	100%	48%

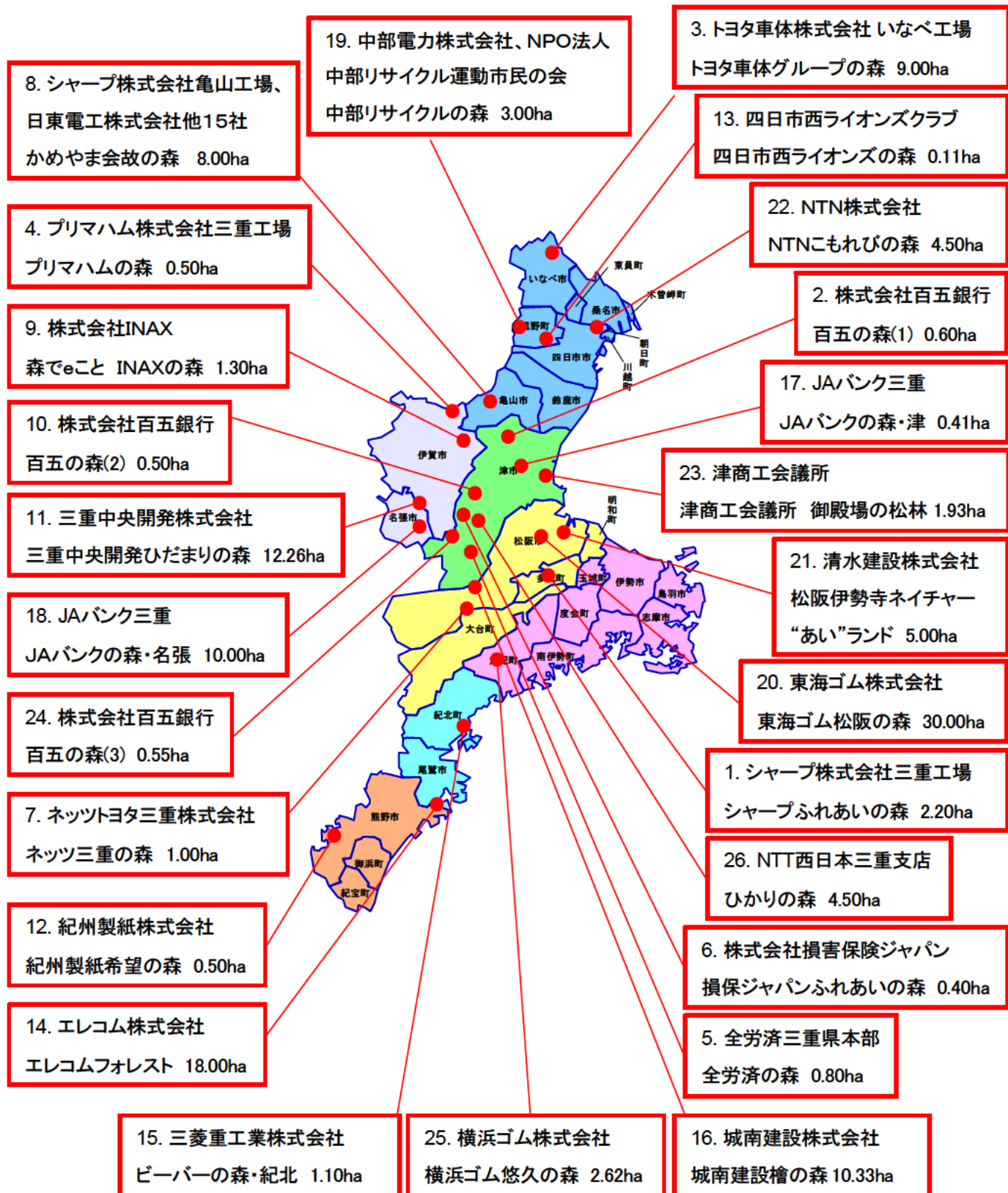
資料: 平成23年 森林保全室



企業の森



平成22年度末現在、
26箇所(23企業、約129ha)
の協定森林があり、それぞれ
特色ある活動を展開しています。





森林文化・森林環境教育の振興



三重県では、県民のみなさんに、「森林や木と人々の暮らしとの関わりを感じていただける機会」や、「森林での活動体験を通じ森林や環境について学んでいただける機会」を広く提供し、県内の森林文化ならびに森林環境教育の振興を図っています。

実施している主な取組内容

三重の森林づくり基本計画概要版に基づき、「森林とのふれあい（森林文化の振興）」と「学び（森林環境教育の振興）」を軸に、森林の活動体験講座や森林の学習指導者養成を行っています。

森林とのふれあい（森林文化の振興）

- ・森林とのふれあいをテーマとしたフォトコンテスト 1回／年
- ・木工教室、木工工作コンクール（コンクールは1回／年）
- ・木づかい達人の実演会・教室 3回／年
- ・NPOとの協働事業（尾鷲ヒノキの森林文化体験講座）など 8回以上／年

学び（森林環境教育の振興）

- ・森林の学習指導者養成セミナーの開催 3回／年
- ・森林の活動体験教室（小中学校、公的施設で開催） 20回以上／年

取組の状況

【森林の学習指導者の養成】



【尾鷲ヒノキの箸作り教室】



【森林の活動体験講座】 （学校林で開催）



【フォトコンテスト入賞作品】



【木工工作コンクール】

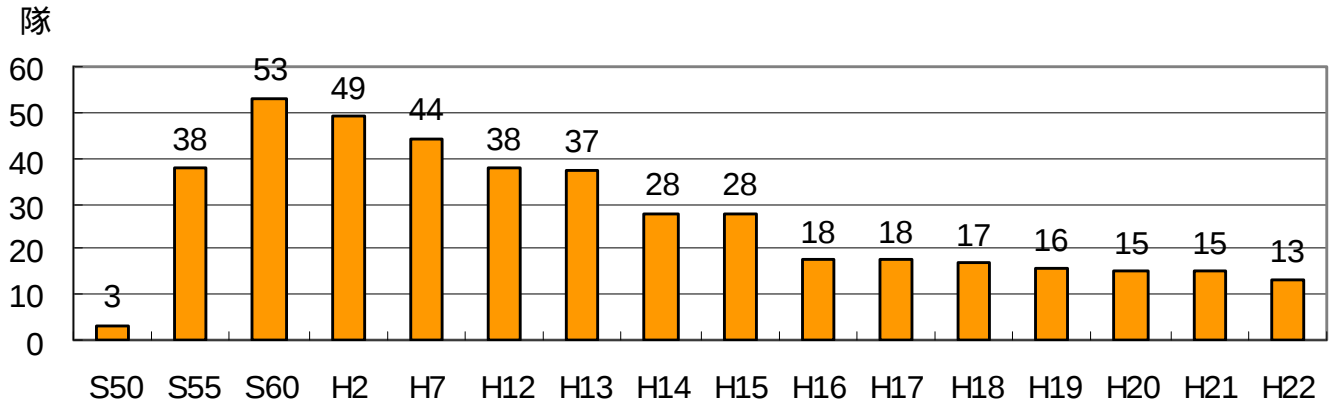




森林づくりへの参加

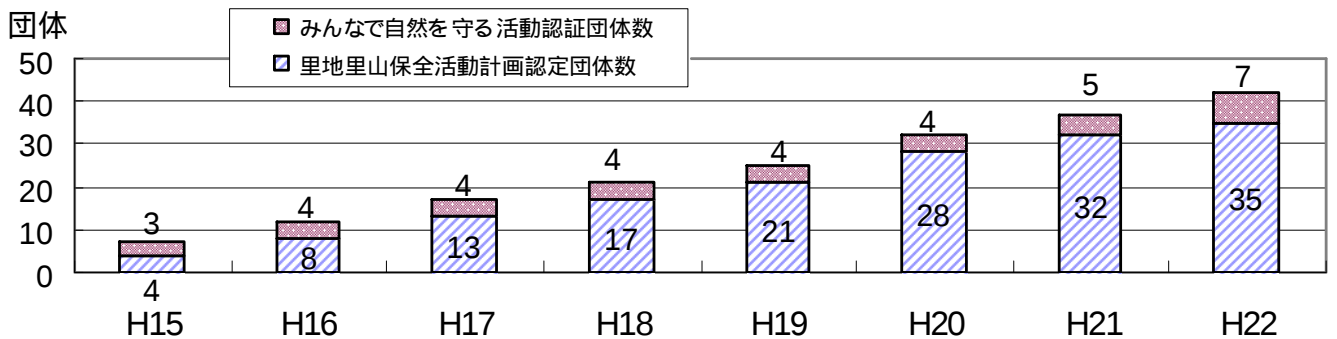


緑の少年隊数の推移



資料: 自然環境室

里地里山保全活動計画等の認定状況



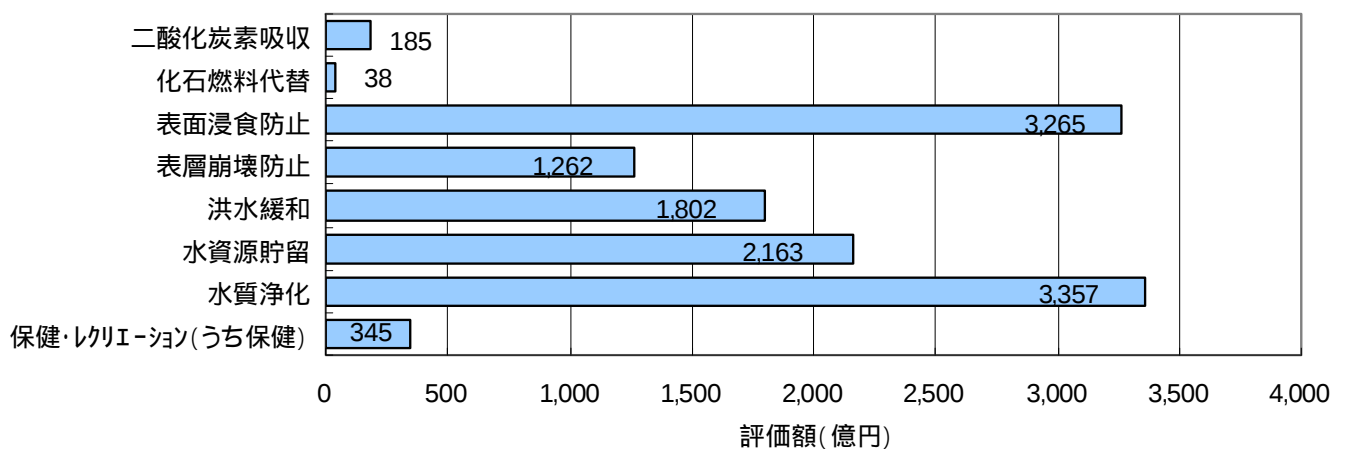
資料: 自然環境室



森林の公益的機能の評価



三重県の評価額



資料: 日本学術会議が平成13年に農林水産省に答申した試算方法を参考に試算(平成17年7月)



試験研究



三重県の林業研究部門は、これまで県の研究機関を統括していた科学技術振興センターが廃止されたことに伴い、平成20年4月から三重県林業研究所と改称し、環境森林部所管の単独研究機関となりました。

実施している主な研究内容

林業・林産業関係者や行政等のニーズに基づき課題を選定し、試験・研究を行っています。

- ・高周波を利用した効率的な乾燥材生産技術等の開発
- ・尾鷲ヒノキの材色維持に関する技術開発
- ・安全安心な乾燥材生産技術の開発
- ・商品化を目指したきのこ栽培技術の開発
- ・造林初期における保育コスト低減技術の開発
- ・伐採跡地における森林造成技術開発
- ・ニホンジカの生息密度管理と森林被害の防除に関する研究
- ・間伐促進のための木質資源収穫コスト予測技術の開発

など

これまでの成果

研究の成果は、研究報告、業務報告書、研究所だよりなどの印刷物として公表しています。また、普及用パンフレットも適宜作成し、普及、広報に努めています（これらの資料については、三重県林業研究所のHP（<http://mpstpc.pref.mie.jp/RIN/>）にも掲載しています）。



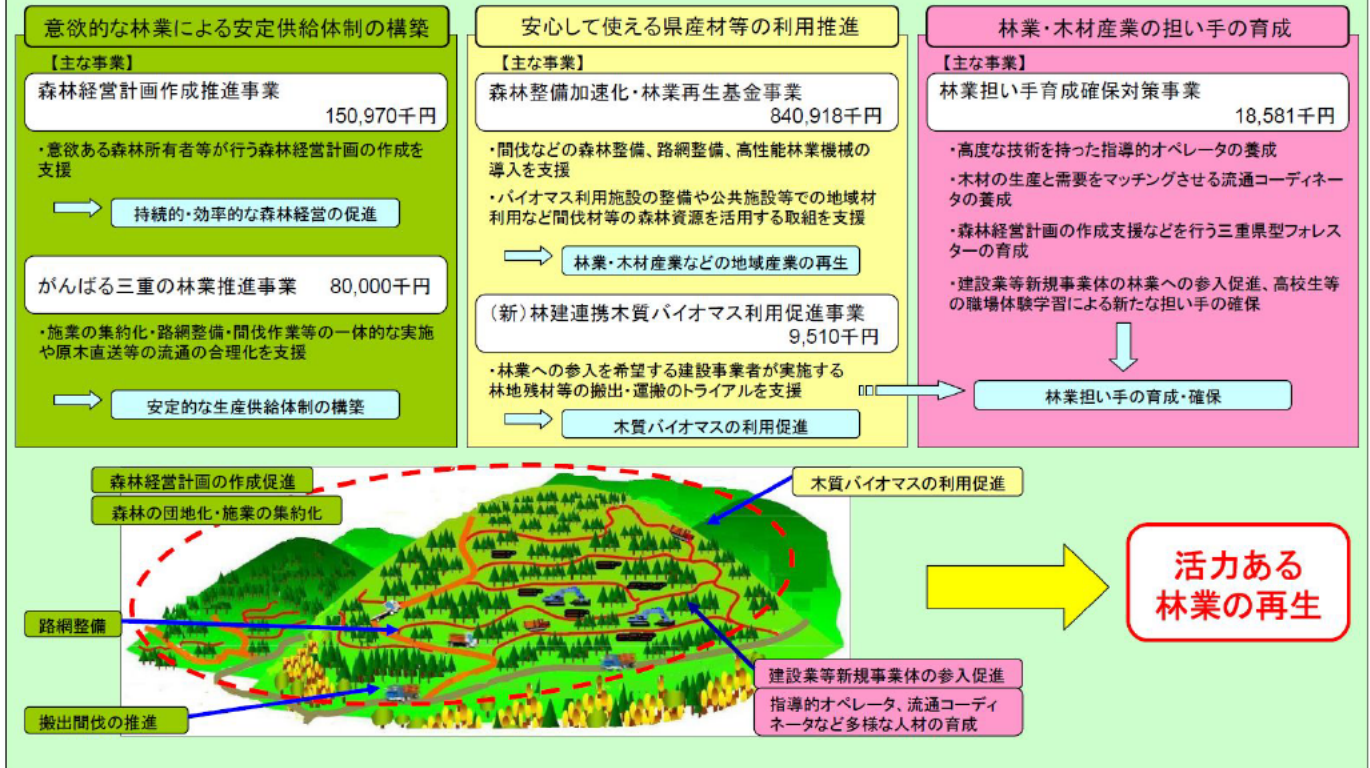


平成23年度 森林・林業関係予算



活力ある林業の再生【平成23年度予算額：11億円】

環境森林部 森林・林業分野
森林・林業経営室 059-224-2564
森林保全室 059-224-2574



JR名松線関連緊急治山事業

(平成23年度予算額：190,000千円)

平成21年10月、台風18号による大雨

総雨量 415mm
24時間最大雨量 395mm
時間最大雨量 92mm



環境森林部
森林保全室
TEL 059-224-2575

被災箇所数

40箇所
不通区間：家城～伊勢奥津
(17.7km)

被災状況



治山対策

17箇所：谷止工・山腹土留工等を実施
工期：概ね5年程度（H23年度5箇所）



谷止工
←(コンクリートダム工)
(鋼製ダム工)→



←(スリットダム工)



流路工



三重県の森林・林業関係組織(平成23年4月1日)



環境森林部

経営企画分野

環境森林総務室

循環型社会構築分野

ごみゼロ推進室

廃棄物対策室

廃棄物監視・指導室

地球環境・生活環境分野

地球温暖化対策室

水質改善室

森林・林業分野

森林・林業経営室

FAX 059-224-2070 E-mail shinso@pref.mie.jp

森林計画グループ

TEL 059-224-2564

木材利用グループ

TEL 059-224-2565

林業振興グループ

TEL 059-224-2563

林業普及グループ

TEL 059-224-2991

森林保全室

FAX 059-224-2070 E-mail shinho@pref.mie.jp

森林管理グループ

TEL 059-224-2573

森林整備グループ

TEL 059-224-2574

治山グループ

TEL 059-224-2575

自然環境室

FAX 059-224-2070 E-mail shizenk@pref.mie.jp

自然共生グループ

TEL 059-224-2627

野生生物グループ

TEL 059-224-2578

森林環境グループ

TEL 059-224-2513

地域機関

四日市農林商工環境事務所森林・林業室

四日市市新正4-21-5 TEL 059-352-0655
FAX 059-352-0765

津農林水産商工環境事務所森林・林業室

津市桜橋3-446-34 TEL 059-223-5091
FAX 059-246-7866

松阪農林商工環境事務所森林・林業室

松阪市高町138 TEL 0598-50-0569
FAX 0598-50-0522

伊勢農林水産商工環境事務所森林・林業室

伊勢市勢田町622 TEL 0596-27-5183
FAX 0596-27-5327

伊賀農林商工環境事務所森林・林業室

伊賀市四十九町2802 TEL 0595-24-8142
FAX 0595-24-8112

尾鷲農林水産商工環境事務所森林・林業室

尾鷲市坂場西町1番1号 TEL 0597-23-3500
FAX 0597-23-0841

熊野農林商工環境事務所森林・林業室

熊野市井戸町371 TEL 0597-89-6133
FAX 0597-89-6918

試験研究機関

林業研究所

津市白山町二本木3769-1 TEL 059-262-0110
FAX 059-262-0960
<http://mpstpc.pref.mie.jp/RIN/>



全国から見た三重県の森林・林業



三重県の森林・林業の全国的地位

区分		三重県	全国	全国順位	全国対比	摘要
経営体	戸		千戸	位	%	
	林業経営体	2,132	140	30	1.5	2010年世界農林業センサス
	農林業経営体	34,414	1,727	23	2.0	
	林業経営体の割合	6.2%	8.1%	-	-	
林業経営体の規模	保有山林別経営体数	戸	戸			2010年世界農林業センサス
	保有山林なし	15	1,299	30		
	3ha未満	24	1,343	21		
	3～50ha	1,883	128,170	31		
	50～100ha	98	4,892	18		
	100ha以上	112	4,482	14		
森林	ha		千ha			森林・林業経営室資料 【全国数値は林野庁計画課資料】
	森林面積	372,529	25,097	24	1.5	
	うち民有林面積	348,995	17,411	20	2.0	
	%	%	%			
	民有林率	93.7	69.4	12	-	
森林	%	%	%			"
	民有林人工林率	62.4	45.9	6	-	
労働力	人	人				
	林業就業者数	1,047	46,618	15	2.2	平成17年国勢調査
林道	km	km				森林保全室資料(21年度末) 【全国数値は21年度末】
	民有林林道延長 (自動車道)	1,642	88,414	-	-	
	m/ha	m/ha				
	4.7	5.1	-	-		
林産物生産量	千m3	千m3				農林水産省大臣官房統計部資料(H22)
	丸太	260	17,193	20	1.5	
	うちヒノキ	129	2,029	5	6.4	
	うちスギ	110	9,049	24	1.2	農林水産省大臣官房統計部資料(H22)
	製材用木材	228	10,582	16	2.2	
	t	t				
	生しいたけ	971	75,016			
生産額	乾しいたけ	10	3,597			森林・林業経営室資料(H22)【全国数値はH21】
	ひらたけ	152	2,424			"
						"
木材産業	工場	工場				農林水産省大臣官房統計部資料(H22)
	製材工場数	353	6,569	1	5.4	
木材産業	千m3	千m3				農林水産省大臣官房統計部資料(H22)
	製材品出荷量	219	9,415	15	2.3	
生産額	千万円	千万円				
	林業産出額	629	41,222	21	1.5	農林水産省大臣官房統計部資料(H21)

造林



伐採後に植林を行い、森林を再生します。

間伐



高性能林業機械を導入して、間伐作業を進めます。

林道



林道は、木材の搬出や森林の整備に使われます。

治山



台風などによって発生した山腹崩壊などの復旧や、森林整備により災害に強い森林を作ります。

県産材の利用促進



建築物での県産材の利用を進めています。

森林環境教育の推進



次代を担う子ども達に、森林の大切さを伝えます。

多様な主体による森林づくり



企業、NPOなど多様な主体による森林づくりを進めます。

試験研究



森林、林業、木材に関する研究を行います。

